

第 2 0 7 回 役 員 会 議 事 次 第

I 日 時 令和5年9月20日（水）教育研究評議会終了後

II 場 所 オンライン会議

III 議 事

1 前回議事録の確認について

2 審議事項

(1) 令和6年度大学機関別認証評価の受審について

【戦略課長】資料1

(2) 内部質保証に係る規程の一部改正について

【戦略課長】資料2

(3) 履修規程の改正について

【視覚課長】資料3

(4) その他

3 報告事項

(1) 新学部設置に向けた検討状況について

【学長・副学長】資料4

(2) その他

IV 配付資料

資料1-1 令和6年度大学機関別認証評価の受審について（案）

資料1-2 国立大学法人筑波技術大学内部質保証体制

資料2 国立大学法人筑波技術大学内部質保証に関する規程の一部改正について（案）

資料3 国立大学法人筑波技術大学履修規程の一部改正について（案）

資料4-1 学部・学科等の名称及び学位の名称

資料4-2 共生社会創成学部のカリキュラム案

資料4-3 高校生対象ニーズ調査 質問紙（案）

資料4-4 企業対象ニーズ調査 調査紙（案）

資料4-5 共生社会創成学部に係る基幹教員予定者一覧

次回予定 令和5年10月25日（水）教育研究評議会終了後～

第206回国立大学法人筑波技術大学役員会議事録（案）

I 日 時 令和5年7月26日（水） 15：45～16：15

II 場 所 オンライン（Zoom）会議

III 出席者等

- ・出席者 石原学長（議長）、酒井（貢）理事、四日市理事、長島理事
- ・陪席者 谷副学長、香田副学長、大島監事、竹内監事、鈴木（拓）講師
- ・事務局 井手大学戦略課長（兼）総務課長、元井聴覚障害系支援課長、大滝視覚障害系支援課長、三村財務課長心得 他6名

IV 議 事

1 前回議事録の確認について

前回議事録は、原案のとおり確認された。

2 審議事項

（1）第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の再申請について

谷副学長から、資料1-1～2により、第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定に向けて、中期計画及び評価指標を変更した上で再度申請することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

3 報告事項

（1）監事監査報告について

（2）その他

報告事項（1）については、資料2により、令和4年度第3～5回の監事監査結果について報告があった。

報告事項（2）その他において、本学の広報戦略等について意見交換がなされた。

最後に、学長から、8月末日で任期満了となる大島監事並びに竹内監事へ、2期8年間の監事業務に対する、労いと感謝のことばがあった。

以 上

令和 6 年度大学機関別認証評価の受審について（案）

1 令和 6 年度受審の必要性

(1) 大学機関別認証評価の実施根拠

大学機関別認証評価は、学校教育法（以下、「法」という）第 109 条第 2 項において、「政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価」を受けることとされ、政令で定める期間は、7 年以内（学校教育法施行令第 40 条）と規定されている。

(2) 本学の状況

本学の前回受審は平成 30 年度であるため、政令で定める 7 年以内の最終年度である令和 7 年度までに大学機関別認証評価を受審する必要がある。ただし、令和 7 年度受審とした場合、訪問調査等の時期が第 4 期中期目標・中期計画に係る 4 年目終了時の業務実績報告書の作成時期と重なることから、かねてより令和 6 年度に受審することとしていた。

また、受審先の認証評価機関については、前回受審と同様、大学改革支援・学位授与機構（以下「機構」という）とする。

2 受審スケジュール

| | |
|----------------|---------------------------|
| 令和 5 年 9 月末 | <u>受審申請期限</u> （本学→機構） |
| 令和 6 年 6 月末 | <u>自己評価書の提出期限</u> （本学→機構） |
| 令和 6 年 9 月 | 書面調査の結果及び確認事項の通知（機構→本学） |
| 令和 6 年 10～12 月 | 訪問調査（機構→本学） |
| 令和 7 年 1 月末 | 評価結果（案）の通知（機構→本学） |
| 令和 7 年 3 月 | 評価結果確定、公表（機構） |

3 自己評価書作成の進め方

(1) 学内における自己点検・評価書作成との連携

- ① 法第 109 条第 1 項において、大学は「教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況」について、自ら点検及び評価を行うとされており、本学では毎年度自己点検・評価を実施し、「自己点検・評価書」を作成している。
- ② 自己点検・評価書の作成に当たっては、機構が定める評価基準等を準用していることから、令和 5 年度自己点検・評価書を作成した上で、学生数等の一部の数値を令和 6 年度時点に更新する形で自己評価書を作成することとする。

4 自己評価書作成に係る実施体制及びスケジュール

(1) 実施体制

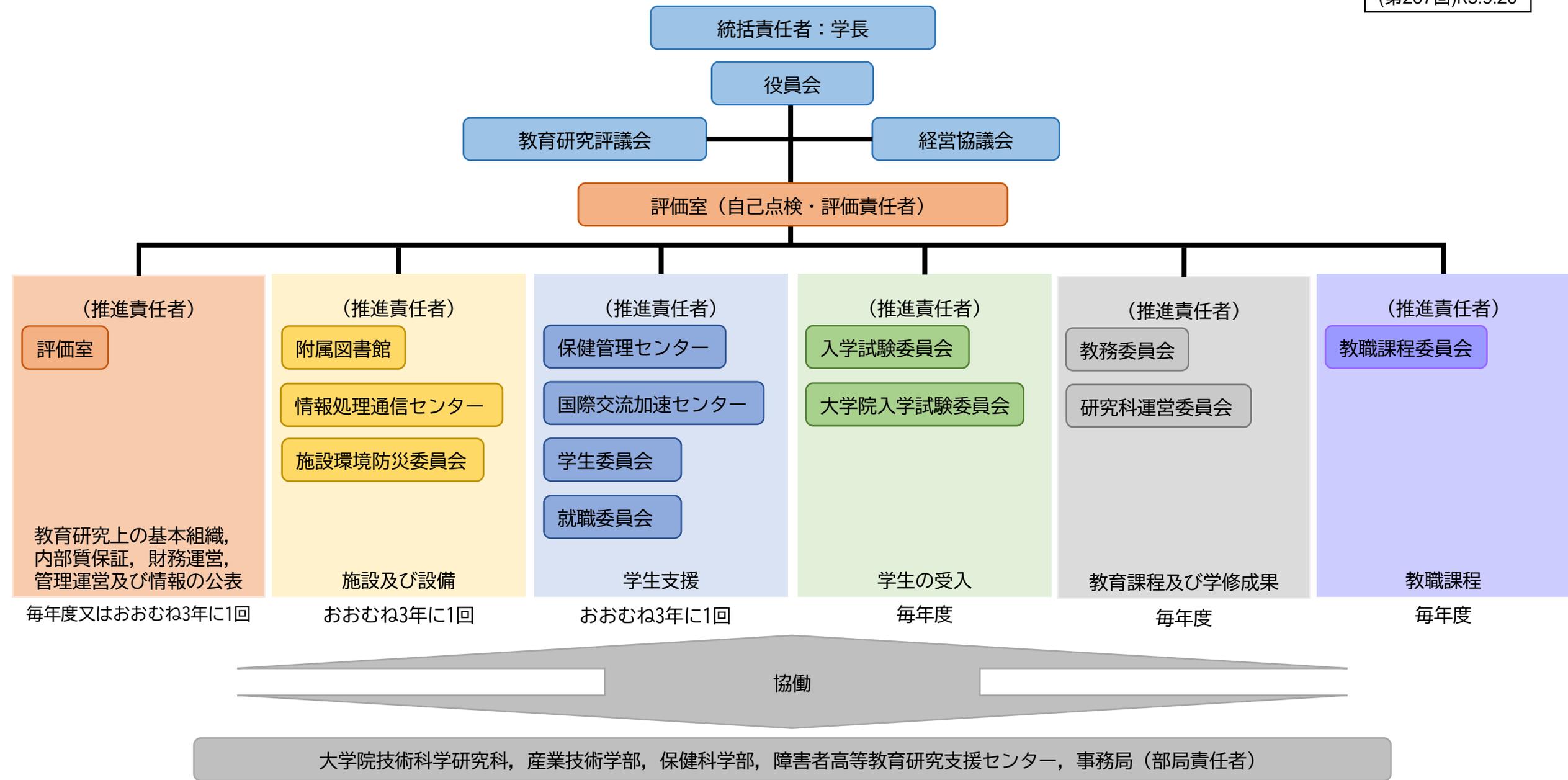
内部質保証に関する規程第3条各項の規定に基づき、内部質保証に関する業務を実質的に統括する者として評価室長（自己点検・評価責任者）を置き、内部質保証に関する業務を推進する者として委員会・センター等の長（推進責任者）を置く。

推進責任者は研究科・学部・支援センター・事務局の長（部局責任者）と協働して、自己評価書において所掌する基準及び分析項目について原案を取りまとめ、根拠資料とともに自己点検・評価責任者に提出する。

(2) スケジュール

令和5年度自己点検・評価書をベースとして、令和6年4月末までを目途に自己評価書（案）を作成し、令和6年5月末を目途に、根拠資料等のデータ更新を完了する。

国立大学法人筑波技術大学内部質保証体制



国立大学法人筑波技術大学内部質保証に関する規程の一部改正について

1. 改正理由

大学改革支援・学位授与機構が定める「大学機関別認証評価 自己評価実施要項」に係る分析項目に新たな事項の追加等がされたことを踏まえ、内部質保証に関する規程の別表の分析項目に必要な事項の追加等を行うため、一部改正を行う。

2. 主な改正内容

(1) 【別図】及び【別表1】関係

新たに追加された分析項目の推進責任者を定めることにより、「施設及び設備」領域に係る推進責任者に「学術・研究委員長」及び「共生社会創成機構長」を追加し、「教育課程及び学修成果」の推進責任者に「国際交流加速センター長」を追加する。

(2) 【別表3】関係

「内部質保証」の領域に分析項目として以下の1事項を追加する。

- ・研究活動、地域貢献活動又は教育の国際化の組織的取組が行われている場合には、その質保証について責任をもつ体制を整備していること（より望ましい取組として分析）

「財務運営、管理運営及び情報の公表」の領域に分析項目として以下の2事項を追加する。

- ・研究の実施に関して高等教育機関として相応しい規程、方針等が整備され、優れた成果を上げていること（より望ましい取組として分析）
- ・教育の国際化を推進する組織を有する場合は、当該組織が優れた機能を有し、成果を上げていること（より望ましい取組として分析）

「施設及び設備」の領域に分析項目として以下の2事項を追加する。

- ・研究成果を継続的に生み出すための研究環境が十分に整備され、効果的に利用されていること（より望ましい取組として分析）
- ・教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備が、社会からの期待に対応して行う活動（例えば、公開講座・履修、大学図書館の一般市民利用、技術相談、学習機会としての社会貢献活動）に効果的に利用されていること（より望ましい取組として分析）

「教育課程及び学修成果」の領域に分析項目として以下の2事項を追加する。

- ・正規学生が海外で学習する機会を提供し、有効に活用されていること（より望ましい取組として分析）
- ・教育の国際化の優れた取組により、その取組の目的に則した学修成果の向上が図られていること（より望ましい取組として分析）

3. 適用日

令和5年4月1日から適用する。

4. 新旧対照表

別紙1のとおり

国立大学法人筑波技術大学内部質保証に関する規程新旧対照表（案）

（下線部分は改正部分）

| 改正案 | 現行 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------|-------|------------|------|-------|------|-------------------|------|--|----|-------|------------|------|-------|------|-------------------|------|
| <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>附 則 この規程は、令和5年 月 日から施行し、令和5年4月1日から適用する。</p> <p>別図（第3条第5項関係）</p> <div style="text-align: center; background-color: #cccccc; padding: 5px;"> 国立大学法人筑波技術大学内部質保証体制 </div> <p>別表 1（第3条第3項関係）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">領域</th> <th style="width: 50%;">推進責任者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育研究上の基本組織</td> <td>評価室長</td> </tr> <tr> <td>内部質保証</td> <td>評価室長</td> </tr> <tr> <td>財務運営, 管理運営及び情報の公表</td> <td>評価室長</td> </tr> </tbody> </table> | 領域 | 推進責任者 | 教育研究上の基本組織 | 評価室長 | 内部質保証 | 評価室長 | 財務運営, 管理運営及び情報の公表 | 評価室長 | <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>別図（第3条第5項関係）</p> <div style="text-align: center; background-color: #cccccc; padding: 5px;"> 国立大学法人筑波技術大学内部質保証体制 </div> <p>別表 1（第3条第3項関係）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">領域</th> <th style="width: 50%;">推進責任者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育研究上の基本組織</td> <td>評価室長</td> </tr> <tr> <td>内部質保証</td> <td>評価室長</td> </tr> <tr> <td>財務運営, 管理運営及び情報の公表</td> <td>評価室長</td> </tr> </tbody> </table> | 領域 | 推進責任者 | 教育研究上の基本組織 | 評価室長 | 内部質保証 | 評価室長 | 財務運営, 管理運営及び情報の公表 | 評価室長 |
| 領域 | 推進責任者 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育研究上の基本組織 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内部質保証 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財務運営, 管理運営及び情報の公表 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 領域 | 推進責任者 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育研究上の基本組織 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内部質保証 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財務運営, 管理運営及び情報の公表 | 評価室長 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正案 | | 現行 | |
|------------|--|---|---|
| 施設及び設備 | 附属図書館長 情報処理通信センター長 施設環境防災委員会委員長 <u>学術・研究委員長</u> <u>共生社会創成機構長</u> | 施設及び設備 附属図書館長 情報処理通信センター長 施設環境防災委員会委員長 <u>(新設)</u> <u>(新設)</u> | 施設及び設備 附属図書館長 情報処理通信センター長 施設環境防災委員会委員長 <u>(新設)</u> <u>(新設)</u> |
| 学生支援 | 保健管理センター長 国際交流加速センター長 学生委員会委員長 就職委員会委員長 | 学生支援 保健管理センター長 国際交流加速センター長 学生委員会委員長 就職委員会委員長 | 学生支援 保健管理センター長 国際交流加速センター長 学生委員会委員長 就職委員会委員長 |
| 学生の受入 | 入学試験委員会委員長 大学院入学試験委員会委員長 | 学生の受入 入学試験委員会委員長 大学院入学試験委員会委員長 | 学生の受入 入学試験委員会委員長 大学院入学試験委員会委員長 |
| 教育課程及び学修成果 | 教務委員会委員長 研究科運営委員会委員長 <u>国際交流加速センター長</u> | 教育課程及び学修成果 教務委員会委員長 研究科運営委員会委員長 <u>(新設)</u> | 教育課程及び学修成果 教務委員会委員長 研究科運営委員会委員長 <u>(新設)</u> |
| 教職課程 | 教職課程委員会委員長 | 教職課程 教職課程委員会委員長 | 教職課程 教職課程委員会委員長 |

(略)

(略)

別表3 (第4条第5項関係)

| 領域 | 項目 | 分析項目 | 実施頻度 | 担当組織 |
|------------|--------------------------|------------------------------------|-----------|------------|
| 教育研究上の基本組織 | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 内部質保証 | ・内部質保証に係る体制が明確に規定されていること | (略) | (略) | (略) |
| | | <u>・研究活動, 地域貢献活動又は教育の国際化の組織的取組</u> | <u>毎年</u> | <u>評価室</u> |

別表3 (第4条第5項関係)

| 領域 | 項目 | 分析項目 | 実施頻度 | 担当組織 |
|------------|--------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 教育研究上の基本組織 | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 内部質保証 | ・内部質保証に係る体制が明確に規定されていること | (略) | (略) | (略) |
| | | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> |

| 改正案 | | | | | 現行 | | | | | |
|------------------|--|---|-----------|-----|--|---|-------------|-------------|-----|-----|
| | と | <u>が行われている場合には、その質保証について責任をもつ体制を整備していること(より望ましい取組として分析)</u> | | | と | | | | | |
| | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | |
| | ・組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること | (略) | (略) | (略) | (略) | ・組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること | (略) | (略) | (略) | (略) |
| | | ・教育活動を展開するために必要な教育支援者や <u>指導補助者(教育補助者)</u> が配置され、それらの者が適切に活用されていること | 毎年度 | 評価室 | ・教育活動を展開するために必要な教育支援者や教育補助者が配置され、それらの者が適切に活用されていること | | 毎年度 | 評価室 | | |
| | ・教育活動を展開するために必要な教育支援者や <u>指導補助者(教育補助者)</u> が担当する業務に応じて、研修の実施など必要な質の維持、向上を図る取組を組織的に実施していること | 毎年度 | 評価室 | | ・教育活動を展開するために必要な教育支援者や教育補助者が担当する業務に応じて、研修の実施など必要な質の維持、向上を図る取組を組織的に実施していること | 毎年度 | 評価室 | | | |
| 財務運営、管理運営及び情報の公表 | (略) | (略) | (略) | (略) | 財務運営、管理運営及び情報の公表 | (略) | (略) | (略) | (略) | |
| | ・管理運営のための体制が明確に規定され、機能していること | (略) | (略) | (略) | ・管理運営のための体制が明確に規定され、機能していること | (略) | (略) | (略) | (略) | |
| | | ・ <u>研究の実施に関して高等教育機関として相応しい規程、方針等が整備され、優れた成果を上げていること(より望ましい取組として分析)</u> | おおむね3年に1回 | 評価室 | | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | | |
| | ・管理運営を円滑に行うための事務組織 | (略) | (略) | (略) | ・管理運営を円滑に行うための事務組織 | (略) | (略) | (略) | (略) | |
| | ・ <u>教育の国際化を推進する組織を有する場合は、当該組織が優れた機能を有し、成果を</u> | おおむね3年 | 評価室 | | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | | | |

| 改正案 | | | | | 現行 | | | | |
|--------|--|--|------------------|-----------------|--------|--|---|-------------|-------------|
| | が、適切な規模と機能を有していること | <u>上げていること(より望ましい取組として分析)</u> | <u>に 1 回</u> | | | が、適切な規模と機能を有していること | | | |
| | ・教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者の間の連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること | ・教員と事務職員等とが適切な役割分担の <u>下</u> 、必要な連携体制を確保していること | おおむね3年に1回 | 評価室 | | ・教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者の間の連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること | ・教員と事務職員等とが適切な役割分担の <u>もと</u> 、必要な連携体制を確保していること | おおむね3年に1回 | 評価室 |
| | (略) | (略) | (略) | (略) | | (略) | (略) | (略) | (略) |
| | (略) | (略) | (略) | (略) | | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 施設及び設備 | ・教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること | ・ <u>研究成果を継続的に生み出すための研究環境が十分に整備され、効果的に利用されていること(より望ましい取組として分析)</u> | <u>おおむね3年に1回</u> | <u>学術・研究委員会</u> | 施設及び設備 | ・教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> |
| | | ・ <u>教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備が、社会からの期待に対応して行う活動(例えば、公開講座・履修、</u> | <u>おおむね3年に1</u> | <u>附属図書館、学</u> | | | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> | <u>(新設)</u> |

| 改正案 | | | | | 現行 | | | | |
|-----------------|---|---|----------|------------------------|---|---|-----|-----------------|-----|
| | | <u>大学図書館の一般市民利用, 技術相談, 学習機会としての社会貢献活動)に効果的に利用されていること(より望ましい取組として分析)</u> | <u>回</u> | <u>術・研究会, 共生社会創成機構</u> | | | | | |
| 学生支援 | (略) | (略) | (略) | (略) | 学生支援 | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 学生の受入 | (略) | (略) | (略) | (略) | 学生の受入 | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 教育課程及び学修成果 | (略) | (略) | (略) | (略) | 教育課程及び学修成果 | (略) | (略) | (略) | (略) |
| | ・学位授与方針及び教育課程方針に則して, 適切な授業形態, 学習指導法が採用されていること | (略) | (略) | (略) | ・学位授与方針及び教育課程方針に則して, 適切な授業形態, 学習指導法が採用されていること | (略) | (略) | (略) | (略) |
| | | ・各科目の授業期間が10週又は15週にわたるものとなっていること。なお, 10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は, 教育上の必要があり, 10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果を <u>上</u> げていること | 毎年度 | 教務委員会, 研究科運営委員会 | | ・各科目の授業期間が10週又は15週にわたるものとなっていること。なお, 10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は, 教育上の必要があり, 10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果を <u>あ</u> げていること | 毎年度 | 教務委員会, 研究科運営委員会 | |
| | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ・学位授与方針に則して, 適切 | (略) | (略) | (略) | (略) | ・学位授与方針に則して, 適切 | (略) | (略) | (略) | (略) |

| 改正案 | | | | | 現行 | | | | |
|------|--------------------------------------|---|-------------|---|------|--------------------------------------|------|------|------|
| | な履修指導，支援が行われていること | ・ <u>正規学生が海外で学習する機会を提供し，有効に活用されていること(より望ましい取組として分析)</u> | 毎 年 度 | 教 務 委 員 会 ， 研 究 科 運 営 委 員 会 ， 国 際 交 流 加 速 セ ン タ ー | | な履修指導，支援が行われていること | (新設) | (新設) | (新設) |
| | (略) | (略) | (略) | (略) | | (略) | (略) | (略) | (略) |
| | ・大学等の目的及び学位授与方針に則して，適切な学修成果が得られていること | ・ <u>教育の国際化の優れた取組により，その取組の目的に則した学修成果の向上が図られていること(より望ましい取組として分析)</u> | 毎 年 度 | 教 務 委 員 会 ， 研 究 科 運 営 委 員 会 ， 国 際 交 流 加 速 セ ン タ ー | | ・大学等の目的及び学位授与方針に則して，適切な学修成果が得られていること | (新設) | (新設) | (新設) |
| 教職課程 | (略) | (略) | (略) | (略) | 教職課程 | (略) | (略) | (略) | (略) |

国立大学法人筑波技術大学履修規程の一部改正(案)について

1. 改正理由

保健科学部において、中期目標・中期計画に対応し、社会の変化や時代に即した教育内容とするため、カリキュラムを改正する。

2. 改正内容

授業科目の追加・削除、履修年次・履修方法の変更等により、別表第1、別表第1-2を改正する。また、それに伴い変更が生じた教職課程について、別表第5を改正する。

3. 施行日等

令和6年4月1日から施行する。

4. 新旧対照表

別添のとおり

5. 審議日程

R5年 7月19日(水)保健科学部教授会(審議) 承認

R5年 9月12日(火)教務委員会(審議) 承認

R5年 9月15日(金)部局長会議(審議)

R5年 9月20日(水)教育研究評議会(審議)

R5年 9月20日(水)役員会(審議)

R5年10月31日(火)文科省への指定(認定)規則の変更承認申請

(あはき師, 理学療法士等)期限

R6年 4月 1日(月)新履修規程施行開始

以上

国立大学法人筑波技術大学履修規定新旧対照表（案）

| 新 |
|---|
| (略) |
| (授業科目等) 第2条 学則第25条第2項に規定する授業科目及び単位数並びに卒業に必要な単位数は、別表第1のとおりとする。 |
| (略) |
| 附 則（令和●年●月●●日規程第●●号） 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。ただし、令和5年度以前の入学者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。 2 令和6年4月1日以後に編入学、転入学又は再入学した者については、当該者の属する年次の在学者に係る規程を適用する。 |
| (略) |

別表第1（第2条関係）

(3) 保健科学部 保健学科 鍼灸学専攻

| 区分 | | 授業科目 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 必修 選択の別 | 履修 年次 | 卒業所要 単位数 | |
|-----------|----------|----------------|------|-----|------------|----------|-------------|------------|
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 12 単位以上 | 26 単位以上 |
| | | 修学基礎B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 生物学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | | | |
| 言語・情報教育科目 | 外国語科目 | 英語1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 6 単位以上 | |
| | | 英語2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 英語3 | 演習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 英語4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | オーラルコミュニケーション1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | オーラルコミュニケーション2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | オーラルコミュニケーション3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | オーラルコミュニケーション4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | 中国語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 中国語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |

| 旧 |
|--|
| (略) |
| (授業科目等) 第2条 学則第25条第2項に規定する授業科目及び単位数並びに卒業に必要な単位数は、別表第1のとおりとする。 |
| (略) |
| (新設) |
| (略) |

別表第1（第2条関係）

(3) 保健科学部 保健学科 鍼灸学専攻

| 区分 | | 授業科目 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 必修 選択の別 | 履修 年次 | 卒業所要 単位数 | |
|-----------|----------|----------------|------|-----|------------|----------|-------------|------------|
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 12 単位以上 | 26 単位以上 |
| | | 修学基礎B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 生物学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | | | |
| 言語・情報教育科目 | 外国語科目 | 英語1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 6 単位以上 | |
| | | 英語2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 英語3 | 演習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 英語4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | オーラルコミュニケーション1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | オーラルコミュニケーション2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | オーラルコミュニケーション3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | オーラルコミュニケーション4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | 中国語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 中国語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|---------------------|---------------------|------------|----|-----|-----|-----------|------------|-----------|
| 科目 日本語 | 文章技法 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 4 単位以上 | | |
| | 文章技法 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 情報・ メディア基礎 科目 | 情報基礎 1 | 講義 | 2 | 必修 | | 1 | |
| | | 情報基礎演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | | 1 | |
| | | 情報基礎 2 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 情報基礎演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | | 1 | |
| | 科目 障害関係 教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | 2 単位以上 |
| | | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| 障害補償演習 1 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 育科目 健康・ スポーツ教 | 障害補償演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 2 単位以上 | | |
| | 健康・スポーツ 1 | 講義 実習 | 1 | 必修 | 1 | | | |
| | 健康・スポーツ 2 | 講義 実習 | 1 | 必修 | 1 | | | |
| | 健康・スポーツ 3 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ 4 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ 5 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | 健康・スポーツ 6 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | シーズンスポーツ A | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| シーズンスポーツ B | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | | |
| 専門教育系科目 | 専門基礎・専門教養教育科目 | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | 99 単位以上 | |
| | | 解剖学実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 解剖学実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 生理学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 生理学 2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | | |
| | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 病理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 衛生学・公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 生化学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 薬理学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | (削除) | | | | | | | |
| | (削除) | | | | | | | |
| | 確率・統計 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | 学校保健 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | 救急法 | 実習 | 1 | 選択 | 1~4 | | | |
| | 専門臨床教育科目 | 医学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 臨床医学総論 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 臨床医学特論 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 臨床病態学 | | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 内科学 1 | | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 内科学 2 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 内科学演習 | | 演習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| 神経内科学 | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 神経内科学演習 | | 演習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 整形外科 | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |

| | | | | | | | | |
|---------------------|------------------|------------|----|-----|-----|-----------|------------|-----------|
| 科目 日本語 | 文章技法 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 4 単位以上 | | |
| | 文章技法 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 情報リテラ シー科目 | 情報基礎 1 | 講義 | 2 | 必修 | | 1 | |
| | | 情報基礎演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | | 1 | |
| | | 情報基礎 2 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 情報基礎演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | | 1 | |
| | 科目 障害関係 教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | 2 単位以上 |
| | | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| | | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | | 1 | |
| 障害補償演習 1 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 育科目 健康・ スポーツ教 | 障害補償演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 2 単位以上 | | |
| | 健康・スポーツ 1 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 健康・スポーツ 2 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 健康・スポーツ 3 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ 4 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ 5 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | 健康・スポーツ 6 | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | シーズンスポーツ A | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| シーズンスポーツ B | 講義 実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | | |
| 専門教育系科目 | 専門基礎・専門教養教育科目 | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | 99 単位以上 | |
| | | 解剖学実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 解剖学実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 生理学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 生理学 2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | | |
| | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | | 病理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 衛生学・公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 生化学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 薬理学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 物理学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | | |
| | 物理学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 確率・統計 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | 学校保健 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| | 専門臨床教育科目 | 医学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 臨床医学総論 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 臨床医学特論 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 臨床病態学 | | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 内科学 1 | | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 内科学 2 | | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 内科学演習 | | 演習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| 神経内科学 | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 神経内科学演習 | | 演習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| 整形外科 | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |

| | | | | | |
|------------|---------------|----|----|----|---|
| | 整形外科学演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 小児科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| | 老年医学 | 講義 | 1 | 選択 | 3 |
| | 臨床医学診察法演習 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| | リハビリテーション医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 運動学概論 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| | 健康スポーツフィールド実習 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| | 臨床心理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | (削除) | | | | |
| 専門鍼灸手技教育科目 | 医療概論 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸関係法規 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸手技社会学 | 講義 | 2 | 必修 | 4 |
| | (削除) | | | | |
| | (削除) | | | | |
| | 東洋医学概論 1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 東洋医学概論 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 東洋医学概論 3 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | (削除) | | | | |
| | 経絡経穴学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 経絡経穴学 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 経絡経穴学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 東洋医学臨床論 1 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | (削除) | | | | |
| | 東洋医学臨床論 2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | (削除) | | | | |
| | 東洋医学臨床論 3 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 東洋医学臨床演習 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| | あん摩マッサージ指圧理論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | はりきゆう理論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸基礎実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 鍼灸基礎実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | あん摩基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | あん摩・指圧基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 鍼灸手技応用実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸手技応用実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 臨床前実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 臨床実習 1 | 実習 | 4 | 必修 | 3 |
| | 臨床実習 2 | 実習 | 4 | 必修 | 4 |
| | 臨床実習 3 | 実習 | 4 | 必修 | 4 |
| 臨床評価学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| 総合演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | |
| 総合演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 4 | |
| (削除) | | | | | |
| (削除) | | | | | |
| (削除) | | | | | |
| 総括演習 1 | 演習 | 4 | 必修 | 4 | |
| 総括演習 2 | 演習 | 4 | 必修 | 4 | |

| | | | | | |
|------------|--------------|----|----|----|---|
| | 整形外科学演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 小児科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| | 老年医学 | 講義 | 1 | 選択 | 3 |
| | 臨床医学診察法演習 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| | リハビリテーション医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 運動学概論 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| | (新設) | | | | |
| | 臨床心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 専門鍼灸手技教育科目 | フレッシュマンセミナー | 演習 | 1 | 必修 | 1 |
| | 医療概論 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸関係法規 | 講義 | 1 | 必修 | 3 |
| | (新設) | | | | |
| | 鍼灸手技社会学 A | 講義 | 2 | 必修 | 4 |
| | 鍼灸手技社会学 B | 講義 | 2 | 必修 | 4 |
| | 東洋医学概論 1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 東洋医学概論 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | (新設) | | | | |
| | 東洋医学概論演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 経絡経穴学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 経絡経穴学 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| | 経絡経穴学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 東洋医学臨床論 1 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 東洋医学臨床演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 東洋医学臨床論 2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 東洋医学臨床演習 2 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| | (新設) | | | | |
| | (新設) | | | | |
| | あん摩マッサージ指圧理論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | はりきゆう理論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸基礎実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 鍼灸基礎実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | あん摩基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | あん摩・指圧基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 |
| | 鍼灸手技応用実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 鍼灸手技応用実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 臨床前実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| | 臨床実習 1 | 実習 | 4 | 必修 | 3 |
| | 臨床実習 2 | 実習 | 4 | 必修 | 4 |
| 臨床実習 3 | 実習 | 4 | 必修 | 4 | |
| 臨床評価学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| 総合演習 1 | 演習 | 2 | 選択 | 3 | |
| 総合演習 2 | 演習 | 2 | 選択 | 4 | |
| 総合演習 3 | 演習 | 2 | 選択 | 4 | |
| 総括講義 1 | 講義 | 4 | 必修 | 4 | |
| 総括講義 2 | 講義 | 4 | 必修 | 4 | |
| (新設) | | | | | |
| (新設) | | | | | |

| | | | | |
|------------|----|---|----|-------|
| (削除) | | | | |
| マッサージ基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| ゼミナール | 演習 | 1 | 必修 | 4 |
| (削除) | | | | |
| 保健科学特別研究 1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| 保健科学特別研究 2 | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| (削除) | | | | |
| 鍼灸手技特別演習 | 演習 | 1 | 必修 | 4 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| 臨床実習 I 1 | 実習 | 4 | 選択 | 3 |
| 臨床実習 I 2 | 実習 | 4 | 選択 | 4 |
| 卒業要件単位合計 | | | | 125単位 |

| | | | | |
|------------------|----|---|----|-------|
| 臨床実習 4-A | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 4-B | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 4-C | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 4-D | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 4-E | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 5-A | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 5-B | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 5-C | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 5-D | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床実習 5-E | 実習 | 2 | 選択 | 4 |
| 臨床演習 (カンファレンス) | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| マッサージ基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| 運動療法実習 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| ゼミナール 1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| ゼミナール 2 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| ゼミナール 3 | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| (新設) | | | | |
| 研究演習 (プレゼンテーション) | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| 保健科学特別研究 | 演習 | 2 | 選択 | 4 |
| (新設) | | | | |
| (新設) | | | | |
| マッサージ応用実習 | 実習 | 1 | 選択 | 4 |
| 鍼灸安全学 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| 専門英語 | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| 学外施設実習 | 実習 | 2 | 選択 | 3 |
| 鍼灸手技特別演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | 3 |
| 鍼灸手技特別演習 2 | 演習 | 1 | 必修 | 4 |
| (新設) | | | | |
| 臨床実習 6 | 実習 | 4 | 選択 | 3 |
| 臨床実習 7 | 実習 | 4 | 選択 | 3 |
| (新設) | | | | |
| (新設) | | | | |
| 卒業要件単位合計 | | | | 125単位 |

(4) 保健科学部 保健学科 理学療法学専攻

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | |
|---------|----------|------------|-----|--------|------|---------|------------|
| 区分 | 科目名 | | | | | 12単位以上 | 23単位以上 |
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎 A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 12 単位以上 |
| | | 修学基礎 B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |

(4) 保健科学部 保健学科 理学療法学専攻

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | |
|---------|----------|------------|-----|--------|------|---------|------------|
| 区分 | 科目名 | | | | | 12単位以上 | 23単位以上 |
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎 A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 12 単位以上 |
| | | 修学基礎 B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |

| | | | | | | | |
|------------|-----------------|-----------------|----|-----|-----|-----------|-----------|
| 言語・情報教育科目 | 外国語科目 | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 4 単位以上 |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 生物学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 英語 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 英語 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 英語 3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | 英語 4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | オーラルコミュニケーション 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | オーラルコミュニケーション 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | オーラルコミュニケーション 3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | オーラルコミュニケーション 4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 中国語 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 3 単位以上 | |
| | 中国語 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 文章技法 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 文章技法 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 情報基礎 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | 情報基礎演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | 情報基礎 2 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 情報基礎演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 情報リテラシー | | | | | | | |
| 障害関係教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 2 単位以上 | |
| | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 障害補償演習 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 障害補償演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 健康・スポーツ教 | 健康・スポーツ 1 | 講義・実習 | 1 | 必修 | 1 | 2 単位以上 | |
| | 健康・スポーツ 2 | 講義・実習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | 健康・スポーツ 3 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ 4 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ 5 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | 健康・スポーツ 6 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | シーズンスポーツ A | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | |
| シーズンスポーツ B | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| 専門教育系科目 | 専門基礎・専門教養教育科目 | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | 21単位以上 |
| | | 解剖学実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 解剖学実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 生理学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 生理学 2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | 病理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | 衛生学・公衆衛生学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 衛生学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | 生化学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 薬理学 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | |
| | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | 基礎運動学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 基礎運動学 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| 基礎運動学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |

| | | | | | | | |
|------------|-----------------|-----------------|----|-----|-----|-----------|-----------|
| 言語・情報教育科目 | 外国語科目 | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 4 単位以上 |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 生物学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 英語 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 英語 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 英語 3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | 英語 4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | オーラルコミュニケーション 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | オーラルコミュニケーション 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | オーラルコミュニケーション 3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | オーラルコミュニケーション 4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 中国語 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 3 単位以上 | |
| | 中国語 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 文章技法 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 文章技法 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 情報基礎 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | 情報基礎演習 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | 情報基礎 2 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 情報基礎演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 情報リテラシー | | | | | | | |
| 障害関係教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 2 単位以上 | |
| | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 障害補償演習 1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 障害補償演習 2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 健康・スポーツ教 | 健康・スポーツ 1 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 1 | 2 単位以上 | |
| | 健康・スポーツ 2 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 健康・スポーツ 3 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ 4 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ 5 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | 健康・スポーツ 6 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | シーズンスポーツ A | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | |
| シーズンスポーツ B | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| 専門教育系科目 | 専門基礎・専門教養教育科目 | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | 21単位以上 |
| | | 解剖学実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 解剖学実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | |
| | | 生理学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 生理学 2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | 病理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | 衛生学・公衆衛生学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 衛生学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | 生化学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 薬理学 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | |
| | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | 基礎運動学 1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | 基礎運動学 2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| 基礎運動学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |

| | | | | | | | |
|---------------|-------------|-------|----|----|-----|--------|--|
| | (削除) | | | | | | |
| | (削除) | | | | | | |
| | 確率・統計 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 疼痛学 | 講義 | 1 | 必修 | 3 | | |
| | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 学校保健 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 救急法 | 実習 | 1 | 選択 | 1~4 | | |
| 専門臨床教育科目 | 医学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 22単位以上 | |
| | 臨床医学総論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | 臨床医学特論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 内科学1 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | 内科学2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | 内科学演習 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | | |
| | 神経内科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 神経内科学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 整形外科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 整形外科学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | (削除) | | | | | | |
| | リハビリテーション医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | (削除) | | | | | | |
| | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| 臨床心理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 画像診断学 | 講義 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| 言語聴覚療法学概論 | 講義 | 1 | 選択 | 4 | | | |
| 健康スポーツフィールド実習 | 実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| (削除) | | | | | | | |
| 専門理学療法教育科目 | 理学療法入門 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 59単位以上 | |
| | 理学療法評価法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 理学療法評価法1実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | 理学療法評価法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 理学療法評価法2実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | |
| | 運動療法基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | (削除) | | | | | | |
| | 物理療法 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | 物理療法実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | |
| | 日常生活活動 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | 日常生活活動実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | |
| | 義肢装具学 | 講義・演習 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | 体表解剖学及び触診法 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 整形外科疾患理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | (削除) | | | | | | |
| | 神経筋疾患理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| (削除) | | | | | | | |
| 小児疾患理学療法学 | 講義・演習 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| 内部障害理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---------------|-------|----|----|---|--------|
| | 物理学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | 物理学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | 確率・統計 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | 疼痛学 | 講義 | 1 | 選択 | 3 | |
| | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | 学校保健 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | (新設) | | | | | |
| 専門臨床教育科目 | 医学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 22単位以上 |
| | 臨床医学総論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 臨床医学特論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | |
| | 内科学1 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | |
| | 内科学2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 内科学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | |
| | 神経内科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 神経内科学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | 整形外科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 整形外科学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 老年医学 | 講義 | 1 | 選択 | 3 | |
| | リハビリテーション医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | リハビリテーション入門 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | |
| 臨床心理学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| 画像診断学 | 講義 | 1 | 必修 | 4 | | |
| 言語聴覚療法学概論 | 講義 | 1 | 選択 | 4 | | |
| (新設) | | | | | | |
| 臨床運動学 | 講義 | 1 | 必修 | 3 | | |
| 専門理学療法教育科目 | 理学療法入門 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 59単位以上 |
| | 理学療法評価法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 理学療法評価法1実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | |
| | 理学療法評価法2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 理学療法評価法2実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | 運動療法基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 運動療法基礎実習 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | |
| | 物理療法 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 物理療法実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | 日常生活活動 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 日常生活活動実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | 義肢装具学 | 講義・演習 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 体表解剖学及び触診法 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | 整形外科疾患理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | 整形外科疾患理学療法学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | 神経筋疾患理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| 神経筋疾患理学療法学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | |
| 小児疾患理学療法学 | 講義・演習 | 2 | 必修 | 3 | | |
| 内部障害理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |

| | | | | | | | | |
|----------|-------------|-------|---|----|-----|-------|--|--|
| | (削除) | | | | | | | |
| | 徒手の理学療法学 | 講義・実習 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | 高齢者理学療法学 | 講義 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | (削除) | | | | | | | |
| | (削除) | | | | | | | |
| | (削除) | | | | | | | |
| | 障害者生活環境論 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| | 地域理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| | 理学療法基礎統計学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | | |
| | 理学療法管理学 | 講義 | 2 | 必修 | 4 | | | |
| | 理学療法研究法 | 演習 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | 接患・接遇法 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 総合理学療法演習 1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 総合理学療法演習 2 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | 総合理学療法演習 3 | 演習 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | 総合理学療法学実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 総合理学療法学実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 総合理学療法学実習 3 | 実習 | 3 | 必修 | 3 | | | |
| | 医学英語 | 演習 | 1 | 選択 | 2・3 | | | |
| | 臨床実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 臨床実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 臨床実習 3 | 実習 | 3 | 必修 | 3 | | | |
| | 臨床実習 4 | 実習 | 7 | 必修 | 4 | | | |
| | 臨床実習 5 | 実習 | 8 | 必修 | 4 | | | |
| 卒業要件単位合計 | | | | | | 125単位 | | |

| | | | | | | | | |
|----------|---------------|-------|---|----|-----|-------|--|--|
| | 内部障害理学療法学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | 徒手の理学療法学 | 講義・実習 | 2 | 選択 | 4 | | | |
| | 高齢者理学療法学 | 講義 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | リハビリテーション行動科学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 障害者生活環境論 1 | 講義 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | 障害者生活環境論 2 | 講義 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| | 地域理学療法学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | | |
| | 理学療法基礎統計学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | | |
| | 理学療法管理学 | 講義 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | 理学療法研究法 | 演習 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | 接患・接遇法 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 総合理学療法演習 1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 総合理学療法演習 2 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | | | |
| | 総合理学療法演習 3 | 演習 | 1 | 必修 | 4 | | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| | 医学英語 | 演習 | 1 | 選択 | 2・3 | | | |
| | 臨床実習 1 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 臨床実習 2 | 実習 | 1 | 必修 | 2 | | | |
| | 臨床実習 3 | 実習 | 3 | 必修 | 3 | | | |
| | 臨床実習 4 | 実習 | 7 | 必修 | 4 | | | |
| | 臨床実習 5 | 実習 | 8 | 必修 | 4 | | | |
| 卒業要件単位合計 | | | | | | 125単位 | | |

(5) 保健科学部 情報システム学科

| 区分 | | 授業科目 | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | |
|---------|----------|------------|------|-----|--------|------|----------------------------------|--|
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎 A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 教養教育系科目のそれぞれの区分の最低修得単位数を含み25単位以上 | |
| | | 修学基礎 B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目 A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 放送大学開設科目 B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 生物学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 言語・情報 | 外国語科 | 英語 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 英語 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 英語 3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | 英語 4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |

(5) 保健科学部 情報システム学科

| 区分 | | 授業科目 | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 |
|---------|----------|------------|------|-----|--------|------|----------------------------------|
| 教養教育系科目 | 総合教養教育科目 | 修学基礎 A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 教養教育系科目のそれぞれの区分の最低修得単位数を含み25単位以上 |
| | | 修学基礎 B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 健康と保健科学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 A | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 放送大学開設科目 B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 学習・発達心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 数学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 数学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | 物理学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 化学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 生物学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| 言語・情報 | 外国語科 | 英語 1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 英語 2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | (新設) | | | | | |
| | | (新設) | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------------------------------|---|----------------|----|-----|-----|---------------|--|--|
| 報 教 育 科 目 | 目 | オーラルコミュニケーション1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 10 単位 以上 | |
| | | オーラルコミュニケーション2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | オーラルコミュニケーション3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | オーラルコミュニケーション4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 中国語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 中国語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| | 科目 日本語 | 文章技法1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 文章技法2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 情報・ IT 基礎 科目 | 情報基礎1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報基礎演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報基礎2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報基礎演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | 科目 障害 関係 教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 2 単位 以上 | |
| | | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | | 障害補償演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 障害補償演習2 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 育 科 目 健康・ スポ ーツ 教 | 健康・スポーツ1 | 講義・実習 | 1 | 必修 | 1 | 2 単位 以上 | | |
| | 健康・スポーツ2 | 講義・実習 | 1 | 必修 | 1 | | | |
| | 健康・スポーツ3 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ4 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 健康・スポーツ5 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | 健康・スポーツ6 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | シーズンスポーツA | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| シーズンスポーツB | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | | |
| 専 門 教 育 系 科 目 | 教育 科目 専門 基礎 ・ 専門 教養 | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 100単位 以上 (ただし、 選択 必修科目 28単位 以上を 含む) | |
| | | 代数学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | 幾何学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | 解析学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | 移動支援工学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | 技術英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 技術英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | | |
| | 実用英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | 実用英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | | | |
| | 専 門 情 報 シ ス テ ム 教 | プログラミング概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | プログラミング概論演習 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | 情報アクセシビリティ | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| 情報アクセシビリティ演習 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | | |
| 情報科学概論 | | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | | |
| データサイエンス入門1 | | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | | |

| | | | | | | | |
|-------------------------------------|---|----------------|----|-----|-----|---------------|--|
| 報 教 育 科 目 | 目 | オーラルコミュニケーション1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 10 単位 以上 |
| | | オーラルコミュニケーション2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | オーラルコミュニケーション3 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | オーラルコミュニケーション4 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | 中国語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 中国語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 科目 日本語 | 文章技法1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | 文章技法2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | 情報リ テラ リヤ 科目 | 情報基礎1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 情報基礎演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 情報基礎2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 情報基礎演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | 科目 障害 関係 教育 | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 2 単位 以上 |
| | | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 視覚障害情報保障論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 障害補償演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| 障害補償演習2 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 育 科 目 健康・ スポ ーツ 教 | 健康・スポーツ1 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 1 | 2 単位 以上 | |
| | 健康・スポーツ2 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| | 健康・スポーツ3 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ4 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 健康・スポーツ5 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | 健康・スポーツ6 | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | シーズンスポーツA | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | |
| シーズンスポーツB | 講義・実習 | 1 | 選択 | 3・4 | | | |
| 専 門 教 育 系 科 目 | 教育 科目 専門 基礎 ・ 専門 教養 | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 100単位 以上 (ただし、 選択 必修科目 28単位 以上を 含む) |
| | | 代数学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | 幾何学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | 解析学1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | 物理学基礎 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | 物理学基礎演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | 移動支援工学演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | 技術英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 技術英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 実用英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | 実用英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | 専 門 情 報 シ ス テ ム 教 | プログラミング概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | プログラミング概論演習 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | 情報アクセシビリティ | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| 情報アクセシビリティ演習 | | 演習 | 1 | 選択 | 1 | | |
| 情報科学概論 | | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| データサイエンス入門1 | | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |

教育科目

| | | | | |
|-----------------|----|---|----|---|
| データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 |
| 経営学総論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 |
| 障害補償ソフトウェア工学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 |
| (削除) | | | | |
| Webアプリケーション | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| (削除) | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| ゲーム開発プログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| (削除) | | | | |
| ゲーム開発プログラミング演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| オブジェクト指向言語 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| オブジェクト指向言語演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| コンピュータネットワーク | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| (削除) | | | | |
| Webプログラミング概論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| オペレーティングシステム1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 情報システム概論2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| オペレーティングシステム2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 技術者倫理と知的財産 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 情報理論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| データサイエンス1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| データサイエンス演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| データサイエンス2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| データサイエンス演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| プレゼンテーション演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| ビジネス文書技法演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| (削除) | | | | |
| オフィス情報処理 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| (削除) | | | | |
| オフィス情報処理演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| 経営情報システム論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 人材マネジメント1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 人材マネジメント2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 簿記会計論1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 簿記会計論2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 総合情報システム特別実習A | 実習 | 1 | 選択 | 2 |
| (削除) | | | | |
| キャリア開発 | 実習 | 2 | 選択 | 2 |
| 多変量解析 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 総合情報システム特別講義 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| 総合情報システム特別実習B | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| システムプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| システムプログラミング演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| ネットワーク通信プログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 |

教育科目

| | | | | |
|----------------|----|---|----|-----|
| データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 |
| 経営学総論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 |
| (新設) | | | | |
| Webプログラミング | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| (新設) | | | | |
| ゲームプログラミング | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| (新設) | | | | |
| ゲームプログラミング演習 | 演習 | 1 | 選必 | 2 |
| (新設) | | | | |
| オブジェクト指向言語 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| オブジェクト指向言語演習 | 演習 | 1 | 選必 | 2 |
| コンピュータネットワーク | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| Webアクセシビリティ | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| (新設) | | | | |
| オペレーティングシステム1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 情報システム概論2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| オペレーティングシステム2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 技術者倫理と知的財産 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 情報理論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 |
| データサイエンス1 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| データサイエンス演習1 | 演習 | 1 | 選必 | 2 |
| データサイエンス2 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| データサイエンス演習2 | 演習 | 1 | 選必 | 2 |
| プレゼンテーション演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 |
| オフィス情報処理1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| オフィス情報処理演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| (新設) | | | | |
| オフィス情報処理2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| (新設) | | | | |
| オフィス情報処理演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 |
| (新設) | | | | |
| 経営情報システム論1 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| 経営情報システム論2 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| (新設) | | | | |
| 人材マネジメント1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 人材マネジメント2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 簿記会計論1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 簿記会計論2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 |
| 総合情報システム特別実習A | 実習 | 2 | 選必 | 2 |
| データベース | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| キャリア開発 | 実習 | 1 | 選必 | 2 |
| 多変量解析 | 講義 | 2 | 選必 | 2 |
| 総合情報システム特別講義 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| 総合情報システム特別実習B | 実習 | 2 | 選必 | 3 |
| システムプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3-4 |
| システムプログラミング演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3-4 |
| ネットワークプログラミング1 | 講義 | 2 | 選択 | 3-4 |
| ネットワークプログラミング2 | 講義 | 2 | 選択 | 3-4 |
| (新設) | | | | |

| | | | | |
|-------------------|----|---|----|---|
| アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 人工知能 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| マルチメディア | 講義 | 2 | 選択 | 4 |
| マルチメディア演習 | 演習 | 1 | 選択 | 4 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| システム開発 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 障害補償技術論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 情報セキュリティ | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 情報セキュリティ演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ネットワーク工学1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ネットワーク工学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ヒューマンインタフェース1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ヒューマンインタフェース2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 経営戦略論1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 経営戦略論2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| 生産流通システム論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ビジネスデータ処理1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ビジネスデータ処理2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| (削除) | | | | |
| オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 認識工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 意思決定法 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 情報システム学実験1 | 実習 | 3 | 必修 | 3 |
| 情報システム学実験2 | 実習 | 3 | 必修 | 3 |
| 企業研究1 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| 企業研究2 | 実習 | 1 | 選択 | 3 |
| キャリアデザイン | 実習 | 2 | 選択 | 3 |
| サイバーセキュリティプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| モバイルアプリ開発演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 |
| 総合情報システム特別研究事前実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| 総合情報システム特別研究1 | 演習 | 3 | 必修 | 4 |
| 総合情報システム特別研究2 | 演習 | 3 | 必修 | 4 |
| (削除) | | | | |
| (削除) | | | | |
| マーケティング論1 | 講義 | 2 | 選択 | 4 |
| マーケティング論2 | 講義 | 2 | 選択 | 4 |
| 総合情報システム特別実習C | 実習 | 1 | 選択 | 4 |
| 機械学習 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 認知的インタラクション | 講義 | 2 | 選択 | 4 |

卒業要件単位合計

125単位

| | | | | |
|------------------|----|---|----|-----|
| アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 |
| 人工知能 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| マルチメディア | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 |
| マルチメディア演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3・4 |
| システム開発1 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| システム開発2 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| (新設) | | | | |
| 障害補償技術論 | 講義 | 2 | 選必 | 3 |
| 情報セキュリティ | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| 情報セキュリティ演習 | 演習 | 1 | 選必 | 3・4 |
| デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| ネットワーク工学1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ネットワーク工学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ヒューマンインタフェース1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| ヒューマンインタフェース2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| 経営戦略論1 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| 経営戦略論2 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| 生産流通システム論1 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| 生産流通システム論2 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| (新設) | | | | |
| ビジネスデータ処理1 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| ビジネスデータ処理2 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| ビジネスゲーム | 講義 | 2 | 選択 | 3 |
| オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| 認識工学 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| 意思決定法 | 講義 | 2 | 必修 | 3 |
| 情報システム学実験1 | 実習 | 3 | 必修 | 3 |
| 情報システム学実験2 | 実習 | 3 | 必修 | 3 |
| 企業研究1 | 実習 | 1 | 選必 | 3・4 |
| 企業研究2 | 実習 | 1 | 選必 | 3・4 |
| キャリアデザイン | 実習 | 1 | 選必 | 3 |
| (新設) | | | | |
| (新設) | | | | |
| 総合情報システム特別研究事前実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 |
| 総合情報システム特別研究1 | 演習 | 3 | 必修 | 4 |
| 総合情報システム特別研究2 | 演習 | 3 | 必修 | 4 |
| Webデータ解析1 | 講義 | 2 | 必修 | 3・4 |
| Webデータ解析2 | 講義 | 2 | 選必 | 3・4 |
| マーケティング論1 | 講義 | 2 | 選必 | 4 |
| マーケティング論2 | 講義 | 2 | 選必 | 4 |
| 総合情報システム特別実習C | 実習 | 2 | 選必 | 4 |
| 機械学習 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 |
| (新設) | | | | |

卒業要件単位合計

125単位

別表 1 の 2 (第 5 条関係)

| 学科・専攻 | 保健学科鍼灸学専攻 | 保健学科理学療法学専攻 |
|-------|----------------|----------------|
| 科目名 | 解剖学実習 1 | 解剖学実習 1 |
| | 解剖学実習 2 | 解剖学実習 2 |
| | 生理学実習 | 生理学実習 |
| | (削除) | 衛生学実習 |
| | 臨床実習 1 | 基礎運動学実習 |
| | 臨床実習 2 | 理学療法評価法 1 実習 |
| | 臨床実習 3 | 理学療法評価法 2 実習 |
| | (削除) | (削除) |
| | (削除) | 物理療法実習 |
| | (削除) | 日常生活活動実習 |
| | (削除) | 臨床実習 1 |
| | (削除) | 臨床実習 2 |
| | (削除) | 臨床実習 3 |
| | (削除) | 臨床実習 4 |
| | (削除) | 臨床実習 5 |
| | (削除) | |
| | | <u>臨床実習工 1</u> |
| | <u>臨床実習工 2</u> | |

(略)

別表 1 の 2 (第 5 条関係)

| 学科・専攻 | 保健学科鍼灸学専攻 | 保健学科理学療法学専攻 |
|-------|------------|--------------|
| 科目名 | 解剖学実習 1 | 解剖学実習 1 |
| | 解剖学実習 2 | 解剖学実習 2 |
| | 生理学実習 | 生理学実習 |
| | あん摩・指圧基礎実習 | 衛生学実習 |
| | 臨床実習 1 | 基礎運動学実習 |
| | 臨床実習 2 | 理学療法評価法 1 実習 |
| | 臨床実習 3 | 理学療法評価法 2 実習 |
| | 臨床実習 4 - A | 運動療法基礎実習 |
| | 臨床実習 4 - B | 物理療法実習 |
| | 臨床実習 4 - C | 日常生活活動実習 |
| | 臨床実習 4 - D | 臨床実習 1 |
| | 臨床実習 4 - E | 臨床実習 2 |
| | 臨床実習 5 - A | 臨床実習 3 |
| | 臨床実習 5 - B | 臨床実習 4 |
| | 臨床実習 5 - C | 臨床実習 5 |
| | 臨床実習 5 - D | |
| | 臨床実習 5 - E | |
| | 臨床実習 6 | |
| | 臨床実習 7 | |
| | | (新設) |
| | (新設) | |

(略)

別表第5(第3条関係)
教科及び教科の指導法に関する科目

(略)

中学校一種(保健)〔保健学科理学療法専攻開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|--|--------------|----------|-----|-----------------|------|---------|---|
| 科目区分 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 生理学及び栄養学 | 1以上 | 生理学1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 | |
| | | | 生理学2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | | |
| | | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 衛生学及び公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 衛生学及び公衆衛生学 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処理を含む。) | 1以上 | 学校保健 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 9 |
| | | | | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | ヘルスプロモーション論 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 内科学1 | | | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 内科学2 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 人間発達学 | | | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 医学概論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 臨床医学総論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 整形外科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| | | | | (削除) | | | | | |
| | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | | 8 | 保健科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 8 |
| | | | | 保健科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法3 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | |
| | | | 保健科教育法4 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | |
| 合計 | | 28 | | | | | | 27 | |

高等学校一種(保健)〔保健学科理学療法専攻開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | |
|--------------------------|--|---------|--------------|------|-----|-----------------|------|---------|
| 科目区分 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」 | 1以上 | 生理学1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 16 |
| | | | 生理学2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | | 解剖学実習1 | 講義 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | 解剖学実習2 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | |
| | | | 衛生学及び公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 衛生学及び公衆衛生学 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処理を含む。) | 1以上 | 学校保健 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 9 |
| | | | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | | | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 内科学1 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 内科学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | 医学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | | 臨床医学総論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| 整形外科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| | | | (削除) | | | | | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | | 4 | 保健科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 4 |
| | | | 保健科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法3 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法4 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | |
| 合計 | | 24 | | | | | | 31 |

別表第5(第3条関係)
教科及び教科の指導法に関する科目

(略)

中学校一種(保健)〔保健学科理学療法専攻開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|--|--------------|----------|-----|-----------------|------|---------|---|
| 科目区分 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 生理学及び栄養学 | 1以上 | 生理学1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 | |
| | | | 生理学2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | | |
| | | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 衛生学及び公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | 衛生学及び公衆衛生学 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処理を含む。) | 1以上 | 学校保健 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 9 |
| | | | | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | ヘルスプロモーション論 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | 内科学1 | | | 講義 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 内科学2 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 人間発達学 | | | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | 医学概論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 1 | | |
| | 臨床医学総論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 整形外科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| | リハビリテーション入門 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | | 8 | 保健科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 8 |
| | | | | 保健科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法3 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | |
| | | | 保健科教育法4 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | |
| 合計 | | 28 | | | | | | 27 | |

高等学校一種(保健)〔保健学科理学療法専攻開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | |
|--------------------------|--|---------|--------------|------|-----|-----------------|------|---------|
| 科目区分 | 各科目に含まれることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」 | 1以上 | 生理学1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 16 |
| | | | 生理学2 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | | 生理学実習 | 実習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 臨床病態学 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 臨床栄養学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 微生物学・免疫学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | 解剖学 | 講義 | 4 | 必修 | 1 | |
| | | | 解剖学実習1 | 講義 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | 解剖学実習2 | 講義 | 1 | 必修 | 2 | |
| | | | 衛生学及び公衆衛生学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | 衛生学及び公衆衛生学 学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処理を含む。) | 1以上 | 学校保健 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 9 |
| | | | 小児科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 精神医学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | |
| | | | スポーツ医学実習 | 実習 | 1 | 必修 | 3 | |
| | | | ヘルスプロモーション論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | 内科学1 | 講義 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | 内科学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | | 人間発達学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | 医学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | | 臨床医学総論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| 整形外科学 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| リハビリテーション入門 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | | 4 | 保健科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 4 |
| | | | 保健科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法3 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | |
| | | | 保健科教育法4 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | |
| 合計 | | 24 | | | | | | 31 |

高等学校一種(情報)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | |
|--------------------------|----------------------|-----------------|---------------|------|-----|-----------------|------|----------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 情報社会及び情報倫理 | 1以上 | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 2 |
| | | | 技術者倫理と知的財産 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | コンピュータ及び情報処理(実習を含む。) | 1以上 | 情報基礎2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 3 13 |
| | | | 情報基礎演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | オブジェクト指向言語 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | オブジェクト指向言語演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | | プログラミング概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | | プログラミング概論演習 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | オペレーティングシステム1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | システムプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | | システムプログラミング演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | |
| | | | 情報基礎演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | (削除) | | | | | |
| | | | Webプログラミング概論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | |
| | | | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | |
| | | データサイエンス1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 情報システム(実習を含む。) | 1以上 | (削除) | | | | | 3 |
| | | | (削除) | | | | | |
| | | | (削除) | | | | | |
| | | システム開発 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | 経営情報システム論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 情報システム学実験1 | 実習 | 3 | 必修 | 3 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| 情報通信ネットワーク(実習を含む。) | 1以上 | コンピュータネットワーク | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 | |
| | | 情報セキュリティ | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 情報セキュリティ演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | ネットワーク通信プログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | オペレーティングシステム2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| マルチメディア表現及び技術(実習を含む。) | 1以上 | マルチメディア | 講義 | 2 | 必修 | 4 | 3 | |
| | | マルチメディア演習 | 演習 | 1 | 必修 | 4 | | |
| | | 人工知能 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | (削除) | | | | | | |
| | | Webアプリケーション | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| 情報と職業 | 1以上 | 総合情報システム特別講義 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 2 | |
| | | 総合情報システム特別実習B | 実習 | 1 | 選択 | 3 | | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 4 | 情報科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 情報科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| 合計 | | 24 | | | | | | 19 29 |

高等学校一種(情報)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | |
|--------------------------|----------------------|----------------|---------------|------|-----|-----------------|------|---------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 情報社会及び情報倫理 | 1以上 | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 2 |
| | | | 技術者倫理と知的財産 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | コンピュータ及び情報処理(実習を含む。) | 1以上 | 情報基礎2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 3 |
| | | | 情報基礎演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | |
| | | | オブジェクト指向言語 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | オブジェクト指向言語演習 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | |
| | | | アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | プログラミング概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | | プログラミング概論演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | | オペレーティングシステム1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | システムプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | | システムプログラミング演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | |
| | | | 情報基礎演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | |
| | | | Webアクセシビリティ | 講義 | 2 | 選択 | 2 | |
| | | | (新設) | | | | | |
| | | | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | |
| | | データサイエンス1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | | データサイエンス演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 2 | | |
| | 情報システム(実習を含む。) | 1以上 | データベース | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 3 |
| | | | システム開発1 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | システム開発2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | (新設) | | | | | | |
| | | 経営情報システム論1 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | 経営情報システム論2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | (新設) | | | | | | |
| | | 情報システム学実験1 | 実習 | 3 | 必修 | 3 | | |
| | | 生産流通システム論1 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 生産流通システム論2 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | (新設) | | | | | | | |
| 情報通信ネットワーク(実習を含む。) | 1以上 | コンピュータネットワーク | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 | |
| | | 情報セキュリティ | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | 情報セキュリティ演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3・4 | | |
| | | ネットワークプログラミング1 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | ネットワークプログラミング2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | (新設) | | | | | | |
| | | オペレーティングシステム2 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| マルチメディア表現及び技術(実習を含む。) | 1以上 | マルチメディア | 講義 | 2 | 必修 | 3・4 | 3 | |
| | | マルチメディア演習 | 演習 | 1 | 必修 | 3・4 | | |
| | | 人工知能 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | Webプログラミング | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | (新設) | | | | | | |
| 情報と職業 | 1以上 | 総合情報システム特別講義 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 2 | |
| | | 総合情報システム特別実習B | 実習 | 2 | 選択 | 3 | | |
| 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 4 | 情報科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 | |
| | | 情報科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| 合計 | | 24 | | | | | | 19 |

中学校一種(数学)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|-----------|---------------|----------|-----|-----------------|----------|---------|--------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教科に関する専門的事項 | 1以上 | 代数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 6 4 | |
| | | | 代数学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 1以上 | 幾何学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 | |
| | | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | 認識工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 1以上 | 解析学 | 解析学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 2 |
| | | | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | (削除) | | | | | | | | |
| | 1以上 | 「確率論、統計学」 | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 6 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | 多変量解析 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | | 意思決定法 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 1以上 | コンピューター | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 10 8 | |
| | | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| 情報システム概論2 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 情報理論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| 8 | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 数学科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 8 | | |
| | | 数学科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法3 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法4 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| 合計 | | 28 | | | | | 38 30 | | |

(略)

中学校一種(数学)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|-----------|---------------|----------|-----|-----------------|------|---------|---|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教科に関する専門的事項 | 1以上 | 代数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 6 | |
| | | | 代数学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | | 1以上 | 幾何学 | 幾何学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 |
| | | | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | 認識工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | 1以上 | 解析学 | 解析学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 |
| | | | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | Webデータ解析1 | | | 講義 | 2 | 必修 | 3・4 | | |
| | 1以上 | 「確率論、統計学」 | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | 2 | 多変量解析 | 多変量解析 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 10 | |
| | | | 意思決定法 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | | | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | 1以上 | コンピューター | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 10 | |
| 情報システム概論2 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 情報理論 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| Webデータ解析2 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | | |
| 8 | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 数学科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 8 | | |
| | | 数学科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法3 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法4 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| 合計 | | 28 | | | | | 38 | | |

(略)

高等学校一種(数学)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|-----------|---------------|----------|-----|-----------------|----------|---------|--------|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教科に関する専門的事項 | 1以上 | 代数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 6 4 | |
| | | | 代数学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | | 1以上 | 幾何学 | 幾何学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 |
| | | | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | 認識工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | | 1以上 | 解析学 | 解析学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 2 |
| | | | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | |
| | (削除) | | | | | | | | |
| | 1以上 | 「確率論、統計学」 | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 6 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | 多変量解析 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | |
| | | | 意思決定法 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | | |
| | 1以上 | コンピューター | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 10 8 | |
| | | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| 情報システム概論2 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 情報理論 | | | 講義 | 2 | 選択 | 2 | | | |
| 4 | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 数学科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 4 | | |
| | | 数学科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法3 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法4 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | | | |
| 合計 | | 24 | | | | | 34 26 | | |

(略)

高等学校一種(数学)〔情報システム学科開設〕

| 教育職員免許法規則に定める科目区分等 | | | 本学における開設授業科目 | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|-----------|---------------|----------|-----|-----------------|------|---------|---|
| 科目区分 | 各科目に含めることが必要な事項 | 最低修得単位数 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 免許取得のための必修・選択の別 | 履修年次 | 最低修得単位数 | |
| 教科及び教科の指導法に関する科目 | 教科に関する専門的事項 | 1以上 | 代数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 6 | |
| | | | 代数学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 代数学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | | | オペレーションズ・リサーチ | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | | 1以上 | 幾何学 | 幾何学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 2 |
| | | | | 幾何学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | 認識工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | 1以上 | 解析学 | 解析学1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 4 |
| | | | | 解析学2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | | | | デジタル信号処理 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | |
| | Webデータ解析1 | | | 講義 | 2 | 必修 | 3・4 | | |
| | 1以上 | 「確率論、統計学」 | データサイエンス入門1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 8 | |
| | | | データサイエンス入門2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 確率・統計1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | |
| | | | 確率・統計2 | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | |
| | 2 | 多変量解析 | 多変量解析 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 10 | |
| | | | 意思決定法 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | | |
| | | | 情報数学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | | | 情報システム概論1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | | |
| | 1以上 | コンピューター | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 10 | |
| 情報システム概論2 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| 情報理論 | | | 講義 | 2 | 必修 | 2 | | | |
| Webデータ解析2 | | | 講義 | 2 | 選択 | 3・4 | | | |
| 4 | 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) | 数学科教育法1 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | 4 | | |
| | | 数学科教育法2 | 講義 | 2 | 必修 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法3 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | | | |
| | | 数学科教育法4 | 講義 | 2 | 選択 | 2・3 | | | |
| 合計 | | 24 | | | | | 34 | | |

(略)

3 学部・学科等の名称及び学位の名称

学部名称：共生社会創成学部 Faculty of Diversity and Inclusion Studies

学位：A) 学士（学術） Bachelor of Arts

B) 学士（情報保障学） Bachelor of Information and Communication Accessibility

（1）組織名称を当該名称とする理由

日本では近年、バリアフリー法、障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律、改正障害者基本法、障害者差別解消法、障害者総合支援法、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律、障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行され、国連障害者権利条約も発効した。我が国の障害に関する政策は、障害者の機会均等を確保し、多様な存在が共生する社会を創成するための政策へと転換されつつあるといえることができる。

だが、障害者が社会で活躍するための法整備が進む一方、環境整備や合理的配慮の提供を進めるための具体的な方法に関する理解は不足している。社会的障壁に直面する障害者は未だ多く、情報保障と情報通信技術を基盤として、障害者の視点から共生社会を創る人材の育成が喫緊の課題になっている。

そこで聴覚障害者・視覚障害者のための国立大学である本学は、「共生社会創成学部」を設置する。学生は、本学が開学以来蓄積してきた情報保障と情報通信技術を基盤とする情報工学系の知識に加え、社会保障制度や相談援助技術に関する障害社会学系の知識を学ぶ。さらに実習を通し、前述の知識を、課題を解決するための実践的な知見へと昇華させる。これらの学びを通し、多様性に富んだ共生社会の創成に資する人材の育成を目指すことから、学部名称を「共生社会創成学部」とする。

なお、聴覚障害と視覚障害では、直面する社会的障壁に共通するものと異なるものがある。このため本学部では、聴覚系・視覚系の2つの履修コースを設定し、カリキュラム上の社会的障壁を最小化する他、障害特性に応じた指導を行う。なお、2つの履修コースを設定するが、同時に共同で実施する科目を設けることで、多様な障害のあり方や社会的障壁、対策に関する知識、技術を修得する機会を確保する。

（2）学位の名称を当該学位とする理由

A) 本学部の学生が学ぶ内容は、情報保障と情報通信技術（情報工学）と社会保障制度や相談援助技術（障害社会学）の文理融合型の知識であり、さらに実習を通し、これらの知識を生かした課題解決のための実践知に習熟していくという特徴を持つ。複数の学問分野の理論や考え方を修めることから、学位に付記する専攻分野の名称を「学術」とし、授与する学位の名称を「学士（学術）」とする。

B) 情報保障とは、すべての人が平等に情報にアクセスすることができるようにする営みであり、多様な人々の「知る権利」を保障する取り組みである。また、情報保障学とは、情報保障に資する情報工学、障害社会学の知見を体系的に究明し、多様な人々の社会参加を目指した支援の具体を明らかにする学問である。このことから、学位に付記する専攻分野の名称を「情報保障学」とし、授与する学位の名称を「学士（情報保障学）」とする。

(3) 英語名称

本学部で育成しようとする人材は、国外においては既存の専門職として養成されており、組織名称もその専門職の名称が掲げられていることが多い。（例えば、カリフォルニア大学ノースリッジ校 Assistive Technology Applications Certificate Program, ダンディ大学工学部 Educational Assistive Technology MSc 等。）

一方国内でも、共生社会の創成に資する人材の養成を行う組織が散見されるようになった。これらの組織は「共生社会文化研究所 (Institute of Inclusive Society and Culture)」「福祉社会デザイン学部 (Faculty of Design for Welfare Society)」「共創学部共創学科 (School of Interdisciplinary Science and Innovation)」等と名乗っており、英語名称に関する定訳がない状況にある。

このような国内外の動向をふまえ、本学部では、共生社会に資する知見を身に付ける学部であることを示す表現として「Faculty of Diversity and Inclusion Studies」という英語名称を名乗ることとする。

カリキュラム案

共生社会創成学部 共生社会創成学科(視覚障害)

教養教育系科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 |
|----------------------|-------------------|-------------------|-----|--------|-------|---------|--------|
| 区分 | 科目名 | | | | | | |
| 教育系科目 | 総合教養 | 修学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | クラス担任 |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 川井(非) |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 竹下 |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 堀江 |
| | | 言語学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 小林ゆ |
| | | 法律学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 岡田(非) |
| | | 社会学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 庄司(非) |
| | 語学教育科目 | 英語A | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 岡田(非) |
| | | 英語B | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 小林ゆ |
| | | 英語C | 演習 | 1 | 選択 | 2 | 小林ゆ |
| | | 英語D | 演習 | 1 | 選択 | 2 | 小林ゆ |
| | | オーラルコミュニケーション1(A) | 演習 | 1 | 必修 | 1 | Oda(非) |
| | | オーラルコミュニケーション2(B) | 演習 | 1 | 必修 | 1 | Oda(非) |
| | | オーラルコミュニケーション3(C) | 演習 | 1 | 選択 | 2 | Oda(非) |
| スポーツ健康 | オーラルコミュニケーション4(D) | 演習 | 1 | 選択 | 2 | Oda(非) | |
| | 日本語表現法A | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 伊藤和 | |
| | 日本語表現法B | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 伊藤和 | |
| | 中国語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 大森 | |
| | 中国語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 大森 | |
| | 健康・スポーツA | 実習 | 1 | 必修 | 1 | 香田、天野 | |
| | 健康・スポーツB | 実習 | 1 | 必修 | 1 | 天野、香田 | |
| 健康・スポーツC | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 香田、天野 | | |
| 健康・スポーツD | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 天野、香田 | | |
| シーズンスポーツA | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 香田、天野 | | |
| シーズンスポーツB | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 天野、香田 | | |
| 卒業に必要な修得単位数(教養教育系科目) | | | | | | 25単位 | |

データサイエンス科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 | | |
|------------|-----------------|-------------------------|-----|--------|------|---------|---------|------|--|
| 区分 | 科目名 | | | | | | | | |
| データサイエンス科目 | 情報リテラシー(視覚障害者系) | 情報基礎1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 金堀、河原 | | |
| | | 情報基礎演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 金堀、河原 | | |
| | | 情報基礎2 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 金堀、河原 | | |
| | | 情報基礎演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 金堀、河原 | | |
| | 基礎科目 | 数学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 田中仁、垣野内 | | |
| | | 社会統計学1 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 田中仁 | | |
| | | 社会統計学2 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 田中仁 | | |
| | | 社会調査論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 鈴木拓人 | | |
| | | 卒業に必要な修得単位数(データサイエンス科目) | | | | | | 12単位 | |

専門教育系科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 |
|------------------|--|------------------|--------|--------|------|-------------|--------------|
| 区分 | 科目名 | | | | | | |
| 専門教育系科目 | 障害社会学系科目 | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 大村(非) |
| | | 情報社会と情報倫理 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 河原 |
| | | 障害者の就労と社会 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 伊藤和 |
| | | 異文化コミュニケーション | 演習 | 2 | 選択 | 2~4 | 国際担当 |
| | | 共生社会演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 武田、クラス担任 |
| | | 共生社会演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 武田、クラス担任 |
| | | 障害者生活環境論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 三浦 |
| | | 実用英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 小林ゆ |
| | | 実用英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 小林ゆ |
| | | インターンシップ特別実習 | 実習 | 2 | 選択 | 3 | 視覚障害者コース全教員 |
| | | 法制度の仕組みと福祉 | 講義 | 2 | 選択 | 4 | 青木 |
| | | 障害の特性と理解 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | オムニバス |
| | 視覚・聴覚障害系共同実施 | 障害社会学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 青木 |
| | | ダイバーシティの理解 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 小林洋、青木 |
| | | 教育とダイバーシティ | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 青木、嶋、渡部 |
| | | 共生社会と支援 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 河野、他 |
| | | 手話・点字と障害支援技術 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 嶋、田中仁、白澤 |
| | | 障害者スポーツ | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 香田、向後 |
| | 情報アクセシビリティ科目 | 諸外国の障害者と文化・社会・生活 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 小林ゆ、非常勤 |
| | | 視覚障害学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 伊藤和、宮城 |
| | | 視覚障害者社会参加論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 竹下 |
| | | 点字の理論と実際 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 田中仁 |
| | | 障害補償演習1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 伊藤和、宮城、田中仁、嶋 |
| | | 障害補償演習2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 伊藤和、宮城、田中仁、嶋 |
| | | コミュニケーション演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 | 伊藤和 |
| | | 環境マネジメント(視覚障害) | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 嶋村、堀江 |
| | | 視覚障害者当事者研究1 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 田中仁、松尾 |
| | | 視覚障害者当事者研究2 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 田中仁、松尾 |
| | | 業務研究 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 堀江 |
| | | 情報科学系科目 | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 |
| プログラミング基礎 | 講義 | | 2 | 必修 | 1 | 小林真 | |
| ウェブテクノロジーとセキュリティ | 講義 | | 2 | 必修 | 2 | 河原 | |
| データベース基礎と検索技術 | 講義 | | 2 | 選択 | 2 | 福永 | |
| アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | | 2 | 選択 | 3 | 松尾 | |
| ヒューマンインタフェース | 講義 | | 2 | 選択 | 3 | 宮城 | |
| プログラミング応用 | 講義 | | 2 | 選択 | 3 | 三好 | |
| データ解析法演習 | 講義 | | 1 | 選択 | 3 | 皆川 | |
| 社会システム評価設計論 | 講義 | | 2 | 選択 | 3 | 河原、鈴木拓人 | |
| 教育支援工学 | 講義 | | 2 | 選択 | 3 | 河原、鈴木拓人 | |
| 移動支援工学演習 | 演習 | | 1 | 選択 | 1 | 伊藤和(or 非常勤) | |
| 共生社会創成系科目 | 情報アクセシビリティ(視覚障害) | | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 宮城 |
| | 情報アクセシビリティ演習(視覚障害) | 演習 | 1 | 必修 | 1 | 宮城 | |
| | 障害者サポート技法 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 柳田(非)、他(非) | |
| | アクセシブルドキュメント | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 金堀、宮城 | |
| | アクセシブルモデリング | 講義 | 2 | 選択 | 4 | 金堀 | |
| | 音声ユーザーインタフェイス | 講義 | 2 | 選択 | 4 | 鶴見 | |
| | 共生社会創成プロジェクト実習A | 実習 | 2 | 必修 | 2 | 武田+α | |
| | 共生社会創成プロジェクト実習B | 実習 | 2 | 必修 | 3 | 武田+α | |
| | 共生社会創成プロジェクト実習C | 実習 | 2 | 必修 | 3 | 武田+α | |
| | 共生社会創成特別研究1 | 演習 | 3 | 必修 | 4 | 全教員 | |
| | 共生社会創成特別研究2 | 演習 | 3 | 必修 | 4 | 全教員 | |
| | 各区分の最低取得単位の他に、障害社会学系科目、情報科学系科目、共生社会創成プロジェクト系科目及び保健科学情報システム学系の指定科目から8単位以上選択 | | | | | | 8単位以上 |

開講単位数 143単位

共生社会創成学部 共生社会創成学科(聴覚障害)

教養教育系科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 |
|----------------------|---------------|---------|-----|--------|------|---------|--------------|
| 区分 | 科目名 | | | | | | |
| 教育系科目 | 総合教養 | 修学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 新井、小林洋、向後、神村 |
| | | 哲学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 上田(非) |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 調整中 |
| | | 情報と社会環境 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 河野、他 |
| | | 言語学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 神村 |
| | | 法律学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 岡田(非) |
| | | 社会学 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 庄司(非) |
| | 語学教育科目 | 日本語憲法 | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 岡田(非) |
| | | 英語A | 演習 | 2 | 必修 | 1 | 神村 |
| | | 英語B | 演習 | 2 | 必修 | 1 | 神村 |
| | | 英語C | 演習 | 2 | 必修 | 2 | 神村 |
| | | 英語D | 演習 | 2 | 選択 | 2 | 神村 |
| | | 日本語表現法A | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 脇中、神村 |
| | | 日本語表現法B | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 脇中、神村 |
| 手話言語 | 手話コミュニケーション入門 | 講義 | 2 | 選択必修 | 1 | 小林洋 | |
| | 日本手話言語基礎 | 講義 | 2 | 選択必修 | 1 | 小林洋 | |
| | 手話コミュニケーション演習 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 小林洋 | |
| | アメリカ手話言語1 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 小林洋 | |
| | アメリカ手話言語2 | 演習 | 1 | 選択 | 1 | 小林洋 | |
| | 健康・スポーツA | 実習 | 1 | 必修 | 1 | 向後 | |
| | 健康・スポーツB | 実習 | 1 | 必修 | 1 | 向後 | |
| 健康・スポーツC | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 向後 | | |
| 健康・スポーツD | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 向後 | | |
| シーズンスポーツA | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 向後 | | |
| シーズンスポーツB | 実習 | 1 | 選択 | 2 | 向後 | | |
| 卒業に必要な修得単位数(教養教育系科目) | | | | | | 28単位 | |

データサイエンス科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 | | |
|------------|-----------------|-------------------------|-----|--------|------|---------|----------------|------|--|
| 区分 | 科目名 | | | | | | | | |
| データサイエンス科目 | 情報リテラシー(聴覚障害者系) | 情報リテラシー | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 河野、岸上、鈴木和寿、西岡仁 | | |
| | | 情報基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 皆川、河野 | | |
| | | 情報基礎演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 | 皆川、河野 | | |
| | | 情報数理 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 西岡知 | | |
| | 基礎科目 | 数学基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 新井 | | |
| | | 社会統計学A | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 河野 | | |
| | | 社会統計学B | 講義 | 2 | 選択 | 1 | 菊地 | | |
| | | 社会調査論 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 鈴木拓人 | | |
| | | 卒業に必要な修得単位数(データサイエンス科目) | | | | | | 13単位 | |

専門教育系科目

| 授業科目 | | 授業方法 | 単位数 | 必修選択の別 | 履修年次 | 卒業所要単位数 | 担当教員 |
|--|------------------|------------------|-----|--------|------|---------------|--------------|
| 区分 | 科目名 | | | | | | |
| 専門教育系科目 | 障害社会学系科目 | 社会福祉学 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 大村(非) |
| | | 情報社会と情報倫理 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 西岡知 |
| | | 障害者の就労と社会 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 後藤由 |
| | | 異文化コミュニケーション | 演習 | 2 | 選択 | 2~4 | 国際担当(白澤、小林洋) |
| | | 共生社会演習1 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 武田、他 |
| | | 共生社会演習2 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 武田、他 |
| | | 障害者生活環境論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 調整中 |
| | | 実用英語1 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 神村 |
| | | 実用英語2 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 神村 |
| | | インターンシップ特別実習 | 実習 | 2 | 選択 | 3 | 聴覚障害者コース全教員 |
| | | 盲ろう者の理解と福祉 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 白澤、磯田 |
| | | 法制度の仕組みと福祉 | 講義 | 2 | 選択 | 4 | 青木 |
| | 視覚・聴覚障害系共同実施 | 障害の特性と理解 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 白澤、他 |
| | | 障害社会学 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 青木 |
| | | ダイバーシティの理解 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 小林洋、青木 |
| | | 教育とダイバーシティ | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 青木、嶋、渡部 |
| | | 共生社会と支援 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 河野、他 |
| | | 手話・点字と障害支援技術 | 演習 | 1 | 必修 | 3 | 嶋、田中仁、白澤 |
| | 情報アクセシビリティ科目 | 障害者スポーツ | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 向後、香田 |
| | | 諸外国の障害者と文化・社会・生活 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 小林ゆ、非常勤 |
| | | 視覚障害学概論(聴覚障害) | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 伊藤和、宮城 |
| | | 聴覚科学 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 竹下 |
| | | ろう・難聴者の社会参加 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 田中仁 |
| | | 日本語社会とコミュニケーション | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 伊藤和、宮城、田中仁、嶋 |
| | | 情報保障技術と活用 | 講義 | 2 | 必修 | 3 | 伊藤和 |
| | | セルフアドボカシー演習 | 演習 | 1 | 必修 | 2 | 嶋村、中島亜、磯田 |
| | | 聴覚障害と就労 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 後藤由 |
| | | ライフキャリア | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 小林洋、後藤由 |
| | | きこえない人の生活文化 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 小林洋 |
| | | 社会資源の実際 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 小林洋 |
| 情報科学系科目 | 手話言語学概論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 小林洋、非常勤 | |
| | 情報科学概論 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 情報教員 | |
| | プログラミング基礎 | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 谷 | |
| | ウェブテクノロジーとセキュリティ | 講義 | 2 | 必修 | 1 | 西岡知 | |
| | データベース基礎と検索技術 | 講義 | 2 | 選択 | 2 | 渡辺 | |
| | アルゴリズムとデータ構造 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 渡辺 | |
| | ヒューマンインタフェース | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 西岡知、加藤伸、皆川、河野 | |
| | プログラミング応用 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 三好 | |
| | データ解析法演習 | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 皆川 | |
| | 社会システム評価設計論 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 河原、鈴木拓人 | |
| | 教育支援工学 | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 河原、鈴木拓人 | |
| | 共生社会創成系科目 | 支援技術学論 | 講義 | 2 | 必修 | 2 | 河野、他 |
| 支援技術学演習 | | 演習 | 1 | 必修 | 2 | 河野、他 | |
| 情報保障技術学 | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 情報教員 | |
| 情報保障技術学演習 | | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 情報教員 | |
| Webデザイン論 | | 講義 | 2 | 選択 | 3 | 西岡仁 | |
| Webデザイン演習 | | 演習 | 1 | 選択 | 3 | 西岡仁 | |
| デジタル画像処理 | | 講義 | 2 | 選択 | 4 | 若月 | |
| 共生社会創成プロジェクト実習A | | 実習 | 2 | 必修 | 2 | 武田、萩原、他 | |
| 共生社会創成プロジェクト実習B | | 実習 | 2 | 必修 | 3 | 武田、磯田、他 | |
| 共生社会創成プロジェクト実習C | | 実習 | 2 | 必修 | 3 | 武田、中島亜、他 | |
| 共生社会創成特別研究1 | | 演習 | 3 | 必修 | 4 | 全教員 | |
| 共生社会創成特別研究2 | | 演習 | 3 | 必修 | 4 | 全教員 | |
| 各区分の最低取得単位の他に、障害社会学系科目、情報科学系科目、共生社会創成プロジェクト系科目及び産業技術学部産業情報科支援技術学コース並びに産業技術学部総合デザイン学科支援技術学コースの指定科目から8単位以上選択 | | | | | | 8単位以上 | |

開講単位数 153単位

2023.9.6

高校生対象ニーズ調査 質問紙（案） ver.1

1.概要

(1) 実施時期

令和 5 年 9 月下旬から 10 月下旬（1 か月）

(2) 実施対象

- ①特別支援学校 聴覚 90 校、視覚 69 校（校長会参加校）
- ②オープンキャンパス等の参加者 30 名程度
- ③障害系イベント参加者（イベント主催者に確認中）

(3) 実施方法

郵送調査（Form を活用したオンライン調査を併用 主に聴覚特別支援学校向け）
※ 視覚特別支援学校には点字版も送付

(4) 質問紙構成 次頁

質問は 8 区分、16 個 回答には 10 分～15 分を想定

2. 質問紙の質問構成 ※印は必須

問① 個人属性

【質問】はじめにあなた自身についてお聞きします。

【選択肢】《学年》 ①1年生 ②2年生 ③3年生

《在籍している高校名》 高校所在地（自由記述）

①国立 ②公立 ③私立（単一選択）

高等学校名（自由記述）

《所属クラス》 ①文系クラス（文系コース） ②理系クラス（理系コース）

③コース選択はない ④その他

問② 卒業後の進路 ※

【質問】卒業後の進路をどのように考えていますか。（複数選択可）

【選択肢】①大学 ②短期大学 ③専門職大学 ④高等部専攻科 ⑤専門学校

⑥就職 ⑦その他

問③ 進学を希望する場合の大学等の設置者 ※

【質問】上記質問のうち、①～④を選択した方に質問です。志望する大学等の設置者の希望を選択してください。（複数選択可）

【選択肢】①国立 ②公立 ③私立

問④ 興味のある学問分野 ※

【質問】高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選択してください。（複数選択可）

【選択肢】①文学、②経済学、③社会学（障害社会学）、④電気通信工学（情報科学）、⑤保健学（鍼灸学・理学療法学）

※学校基本調査の学科系統分類表の中分類から複数分野を抽出

問⑤ 新設組織の魅力

【質 問】筑波技術大学では、文系を軸とした学部として、「共生社会創成学部 視覚障害コース・聴覚障害コース（仮称、設置構想中）」の新設を構想しています。

この学部では、障害に関わる社会学、福祉の知識などを学び、情報科学を駆使した支援や情報保障に関する技術を身に付け、多様な人々が能力を発揮できる共生社会を創成できる人材の育成を目指しています。障害当事者の視点から、一般企業の社員として誰もが働きやすい職場作りに取り組む、団体職員として社会的バリアの削減に取り組むなどの仕事に従事できる力を養ってほしいと考えています。

この新学部の教育方針・卒業後の進路に、あなたはどの程度魅力を感じますか。

【選択肢】①とても魅力を感じる ②ある程度魅力を感じる ③あまり魅力を感じない
④まったく魅力を感じない

問⑥ カリキュラムの魅力

【質 問】この新学部のカリキュラムには、次のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。

- 社会の仕組みと社会的バリアの構造を学ぶ
- さまざまな障害とその支援方法について学ぶ
- 情報科学を駆使した各種支援ツールの作り方・使い方を学ぶ
- プロジェクト型の実習を通じて学んだ内容を実践する
- 社会に対して障害に関わる研究成果を発信する（当事者の視点から）

【選択肢】①とても魅力を感じる ②ある程度魅力を感じる ③あまり魅力を感じない
④まったく魅力を感じない

問⑦ 新設組織の受験希望の有無 ※

【質 問】筑波技術大学共生社会創成学部共生社会創成学科（仮称、設置構想中）が開設された場合、受験を希望しますか。次より一つ選択して

ください。

【選択肢】①第一志望として受験する ②第二志望として受験する ③第三志望以降として受験する ④受験しない

問⑧ 新設組織に合格した場合の入学希望の有無 ※

【質問】上記質問で①～③を選択した方に質問です。筑波技術大学共生社会創成学部共生社会創成学科（仮称、設置構想中）を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

【選択肢】①入学する ②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する ③入学しない

*** 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。***

2023.9.6

企業対象ニーズ調査 調査紙（案） ver.1

(1) 実施時期

令和 5 年 9 月下旬から 10 月下旬（1 か月）

(2) 実施対象

①本学が主催する企業向けの就職関係イベント参加企業 ●社

(3) 実施方法

電子メール調査（Form を活用）

(4) 質問紙構成 次頁

質問は 16 個 回答には 10 分～15 分を想定

2.質問紙の質問構成

問① 人事採用への関与度

【設 問】アンケートにお答えいただいている方の、障害のある方の人事採用への関与度をお教えてください。

【選択肢】①採用の決裁権があり、選考にかかわっている ②採用の決裁権はないが、選考にかかわっている ③採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

問② 本社所在地

【設 問】貴社・貴団体の本社（本部）所在地について、都道府県名をお教えてください。

【選択肢】自由記述

問③ 勤務先の主な業種

【設 問】貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。

【選択肢】①建設業 ②情報通信業 ③製造業 ④農・林・漁・鉱業 ⑤電気・ガス・熱供給・水道業 ⑥運輸業 ⑦卸売・小売業 ⑧金融・保険業 ⑨不動産業 ⑩飲食店・宿泊業 ⑪医療・福祉複合サービス事業 ⑫サービス業 ⑬公務 ⑭その他

問④ 従業員数

【設 問】貴社・貴団体の従業員数（正規社員）について、ご回答ください。

【選択肢】①50名未満 ②50名～100名未満 ③100名～500名未満 ④500名～1,000名未満 ⑤1,000名～5,000名未満 ⑥5,000名以上

問⑤ 聴覚又は視覚に障害のある従業員数

【設 問】貴社・貴団体の聴覚又は視覚に障害のある従業員数（正規社員）について、ご回答ください。

【選択肢】 ※選択肢については要検討 選択式？ 自由記述？

問⑥ 聴覚又は視覚に障害のある従業員の採用予定数

【設 問】貴社・貴団体の本年度の聴覚又は視覚に障害のある方の採用予定について、ご回答ください。

【選択肢】①ぜひ雇用したい ②雇用は可能 ③未定

※選択肢については要検討

問⑦ 聴覚又は視覚に障害のある従業員に求める能力

【設 問】貴社・貴団体の本年度の聴覚又は視覚に障害のある方の採用する際に、求める能力について、ご回答ください。

【選択肢】※選択肢については要検討

問⑧ 新設組織の魅力

【設 問】筑波技術大学では、文系を軸とした学部として、「共生社会創成学部 視覚障害コース・聴覚障害コース（仮称、設置構想中）」の新設を構想しています。

この学部では、障害に関わる社会学、福祉の知識などを学び、情報科学を駆使した支援や情報保障に関する技術を身に付け、多様な人々が能力を発揮できる共生社会を創成できる人材の育成を目指しています。障害当事者の視点から、一般企業の社員として誰もが働きやすい職場作りに取り組む、団体職員として社会的バリアの削減に取り組むなどの仕事に従事できる力を養ってもらいたいと考えています。

この新学部の教育方針・卒業後の進路に、貴社・貴団体（ご回答者）はどの程度魅力を感じますか。

【選択肢】①とても魅力を感じる ②ある程度魅力を感じる ③あまり魅力を感じない
④まったく魅力を感じない

問⑨ カリキュラムの魅力

【設 問】この新学部のカリキュラムには、次のような特色があります。それぞれの特色について、貴社・貴団体（ご回答者）はどの程度魅力を感じますか。

○社会の仕組みと社会的バリアの構造を学ぶ

- さまざまな障害とその支援方法について学ぶ
- 情報科学を駆使した各種支援ツールの作り方・使い方を学ぶ
- プロジェクト型の実習を通じて学んだ内容を実践する
- 社会に対して障害に関わる研究成果を発信する（当事者の視点から）

【選択肢】①とても魅力を感じる ②ある程度魅力を感じる ③あまり魅力を感じない
④まったく魅力を感じない

問⑩ 新学部の社会的必要性

【設 問】貴社・貴団体（ご回答者）は、筑波技術大学共生社会創成学部共生社会創成学科（仮称、設置構想中）は、これからの社会にとって必要だと思われるですか。

【選択肢】①必要だと思う ②必要だと思わない

問⑪ 新学部卒業生に対する採用意向

【設 問】貴社・貴団体（ご回答者）では、筑波技術大学共生社会創成学部共生社会創成学科（仮称、設置構想中）を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。

【選択肢】①採用したいと思う ②採用したいと思わない

問⑫ 新学部卒業生に対する採用想定人数

【設 問】設問⑪で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。採用を考える場合、筑波技術大学共生社会創成学部共生社会創成学科（仮称、設置構想中）を卒業した学生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。

【選択肢】自由記述

※選択肢については要検討

共生社会創成学部に係る基幹教員予定者一覧

| 氏名 | 担当科目 | 専門分野 |
|---------------|--------------------|----------------------|
| 香田泰子 | 健康・スポーツA～D | 障がい者スポーツ、健康教育学 |
| | シーズンスポーツA、B | |
| | 障害者スポーツ | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 谷 貴幸 | プログラミング基礎 | 生産工学、マイクロ加工 |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 三好茂樹 | プログラミング応用 | 情報保障工学 |
| | 情報保障概論（聴覚障害） | |
| | 情報保障技術と活用 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 新井達也 | 修学基礎 | 数学、情報保障 |
| | 数学基礎 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 伊藤和之 | 日本語表現法A、B | 視覚障害コミュニケーション論 |
| | 障害者の就労と社会 | |
| | 視覚障害学概論 | |
| | 障害補償演習1、2 | |
| | コミュニケーション演習 | |
| | 移動支援工学演習 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 白澤麻弓 | 手話・点字と障害支援技術 | 情報保障、障害学生支援、手話通訳 |
| | 異文化コミュニケーション | |
| | 盲ろう者の理解と支援 | |
| | 障害者の特性と理解 | |
| | 情報保障概論（聴覚障害） | |
| | 情報保障技術と活用 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 金堀利洋 | 情報基礎1、2 | 情報アクセシビリティ、情報工学、福祉工学 |
| | 情報基礎演習1、2 | |
| | アクセシブルドキュメント | |
| | アクセシブルモデリング | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 宮城愛美 | 視覚障害学概論 | 福祉情報工学、障害学生支援、教育工学 |
| | 障害補償演習1、2 | |
| | ヒューマンインタフェース | |
| | 情報アクセシビリティ（視覚障害） | |
| | 情報アクセシビリティ演習（視覚障害） | |
| | アクセシブルドキュメント | |
| 共生社会創成特別研究1、2 | | |
| 小林ゆきの | 言語学概論 | 理論言語学、英語教育、英語学 |
| | 英語A～D | |
| | 実用英語1、2 | |
| | 諸外国の障害者と文化・社会・生活 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |

| 氏名 | 担当科目 | 専門分野 |
|---------------|-------------------|------------------------|
| 小林洋子 | ダイバーシティの理解 | ろう者学（デフスタディーズ）、手話言語教育 |
| | 修学基礎 | |
| | 手話コミュニケーション入門 | |
| | 日本手話言語基礎 | |
| | 手話コミュニケーション演習 | |
| | アメリカ手話言語1、2 | |
| | 異文化コミュニケーション | |
| | ろう・難聴者の社会参加 | |
| | ライフキャリア | |
| | きこえない人の生活文化 | |
| | 社会資源の実際 | |
| | 手話言語学概論 | |
| 共生社会創成特別研究1、2 | | |
| 田中 仁 | 数学基礎 | 実関数論的手法による調和解析 |
| | 社会統計学1、2 | |
| | 手話・点字と障害支援技術 | |
| | 点字の理論と実際 | |
| | 障害補償演習1、2 | |
| | 視覚障害者当事者研究1、2 | |
| 共生社会創成特別研究1、2 | | |
| 磯田恭子 | 盲ろう者の理解と支援 | 情報保障、障害学生支援、ストレスマネジメント |
| | セルフアドボカシー演習 | |
| | 共生社会創成プロジェクト演習A～C | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 神村幸蔵 | 修学基礎 | 英語教育（語彙学習、英文読解） |
| | 言語学概論 | |
| | 英語A～D | |
| | 日本語表現法A、B | |
| | 実用英語1、2 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 向後佑香 | 修学基礎 | 野外教育、障害者スポーツ |
| | 健康・スポーツA～D | |
| | シーズンスポーツA、B | |
| | 障害者スポーツ | |
| 共生社会創成特別研究1、2 | | |
| 後藤由紀子 | 障害者の就労と社会 | 職業リハビリテーション、障害学生支援 |
| | 聴覚障害と就労 | |
| | ライフキャリア | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 嶋 俊樹 | 教育とダイバーシティ | 視覚障害児教育 |
| | 手話・点字と障害支援技術 | |
| | 障害補償演習1、2 | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 中島亜紀子 | セルフアドボカシー演習 | 情報保障、障害学生支援 |
| | 共生社会創成プロジェクト演習A～C | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |
| 萩原彩子 | 諸外国の障害者と文化・社会・生活 | 情報保障、障害学生支援、舞台手話通訳 |
| | セルフアドボカシー演習 | |
| | 共生社会創成プロジェクト演習A～C | |
| | 共生社会創成特別研究1、2 | |

| 氏名 | 担当科目 | 専門分野 |
|----------------|--------------------|-----------------|
| 河原正治 | 情報基礎 1、2 | 電子計算機工学 |
| | 情報基礎演習 1、2 | |
| | 情報社会と情報倫理 | |
| | ウェブテクノロジーとセキュリティ | |
| | 社会システム評価設計論 | |
| | 教育支援工学 | |
| | 共生社会創成特別研究 1、2 | |
| 河野純大 | 共生社会と支援 | 福祉情報工学 |
| | 情報と社会環境 | |
| | 情報リテラシー | |
| | 情報基礎 | |
| | 情報基礎演習 | |
| | 社会統計学 A | |
| | ヒューマンインタフェース | |
| | 支援技術学論 | |
| | 支援技術学演習 | |
| | 共生社会創成特別研究 1、2 | |
| 青木千帆子 | 法制度の仕組みと福祉 | 情報アクセシビリティ |
| | 障害社会学 | |
| | ダイバーシティの理解 | |
| | 教育とダイバーシティ | |
| | 共生社会創成特別研究 1、2 | |
| 武田直樹 (採用予定) | 共生社会演習 1、2 | サービスラーニング、教育社会学 |
| | 共生社会創成プロジェクト実習 A～C | |
| | 共生社会創成特別研究 1、2 | |